

株式市場新聞

www.marketpress.jp

発行元 株式会社 株式市場新聞社

〒541-0058

大阪府中央区南久宝寺町3丁目2-7

TEL 06-6105-1904



1 第419号

日経平均株価

5万1939円89銭

▲822円63銭(前日比)

TOPIX

3514.11

▲29.77(前日比)

2026

1/12

月曜日



WBC東京プールは東京ドームで開催される

石油資源開発(166)
2)や東洋
エンジニア
リング(6
330)、
古河機械金

ベースボールクラシ
WBC(ワールド
(811)など。
ゴールドウィン
ニフオームを提
ムにオフィシャル
スキー日本代表チ
ックス(7936)、
ア他を提供するア
のオフイシャルウ
される。日本チー
から22日まで開
ナ2026冬季オリ
ンピックは2月6
ンピックは2月6
域(EEZ)の排
他の経済水
する南鳥島周辺に位置
1月11日から2
月14日の予定で、

26年前半の注目テーマ

属(57
15)な
どの資源

2026年相場がスタートした。トランプ政権の関税砲に耐えながらも国内では高市政権への期待から年後半に上昇が加速し、2025年は日経平均で年初から1万円超も大幅に上昇し5万円台の最高値で大納会を迎えた。その過程ではAI半導体関連銘柄が驚異的な上昇を見せたが、指数が新年に更なる高値を目指すならばAI半導体関連以外のテーマにも投資家の関心が向けられることになりそうだ。新年前半の銘柄動向を数々の注目テーマから占ってみたい。

冬季五輪やWBC開催

レアアース泥探鉱システム試験

ック)2026は3月5日~16日まで開催。「東京プール」のメインスポンサーで大谷選手がアンバサダーを務めるディップ(2379)、大谷選手とアンバサダー契約を締結している伊藤園(259

3)。WBCと冬季オリンピックの両方で恩恵を受けるのは大型スポーツイベントで来店客数増加が期待される英国風PUBを運営するハブ(3030)。
エヌビディアGT C(AIカンファレンス)は3月16日~19日に開催される。ここで新たなAIに絡む材料がでるならソフトバンクグループ(9984)なども再び注目されよう。

日経平均の日足チャート

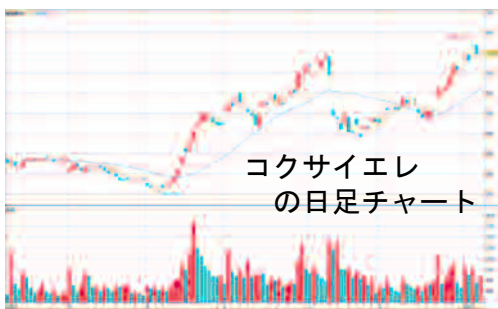


marketpress

メモリー関連大幅高

市況高騰やマイクロン最高値

週明け22日、KOKUSAI ELECTRIC (652) やキオクシアホールディングス (285) 、日本マイクロニクス (6871) などメモリー関連が大幅高。ニューヨーク市場でAI向け需要急増からマイクロンテクノ



12月第4週の動意銘柄

ロジックが最高値を更新したことを受けてメモリー製造に関連する銘柄に買いが広がった。AIサーバー向けメモリー需要が急増、PCやスマートフォン向けが品不足になっており、増産が急務とも言われている。

ユトリ資本業務提携

Yutori (5892) が急伸。スマ

ートフォンゲームの開発・運営のアカツキ (3932) 、GPS HOLDINGS、MNインターファクションと資本・業務提携すると発表したことが好感された。日本発IPの中長期的な価値最大化とIPポートフォリオを共同で構築。アカツキ、GPS HDとはIP事業の拡大、MNIF社とはサプライチェ

TORICOが4連騰

23日、TORICO (7138) が4連騰。Web3ゲーム開発のMint Townと資本業務提携すると発表したことが引き続き材料視された。新株と新株予約権を発行、調達資金約4億6958万円を暗号資産事業へ投資する。新株、新株予約権発行による希薄化率は最大で29・12

銀行は長期金利上昇

%になるが、暗号資産事業拡大による収益再建を期待した買いが続いている。

三菱UFJフィナンシャル・グループ (8306) や三井住友フィナンシャルグループ (8316) などメガバンクをはじめ銀行株が総じて高い。10年債利回りが

公開価格95%上回る

インの高度化を進め、新規事業の創発を推進していく。

スタートラインの初値

スタートライン (477A) が東証グロース市場に新規上場、公開価格480円を94・8%上回る935円で初値が生まれた。障害者の雇用支援と就業支援事業を行う。

公開価格39%上回る

2・06%まで上昇。メガバンク3行は普通預金金利を0・2%から0・3%へ、三菱UFJ銀行とみずほ銀行は短期プライムレートも年1・875%から2・125%に引き上げており、利上昇による利ザヤ拡大が期待された。

テラテクノロジの初値 (483A) が東証スタンダード市場に新

正直いいさんの株で大判小判

26年初週の東京市場は大幅に反発しました。日経平均は昨年末から1600円上昇しています。大発会5日は米国株高を受けAI半導体や防衛関連が買われ、1500円高とロケットスタート、翌6日も続いて日経平均も最高値を更新しました。中国がの輸出規制ことで7、したが、週したフアール急反発に転じた。乱高下はしたものを立てました。

改めて主力株の買場探る

9日深夜「高週末に一部高値で手持ちを整理しましたが、連休明けは改めてロボティクス・フィジカルAI、メモリーや防衛関連を中心に主力株の買い場を探る考えです。

花咲翁



西部ガスは優待新設

24日、西部ガスホールディングス (9536) が急伸。

規上場、公開価格2090円を38・9%上回る2904円で初値が生まれた。同社はシステム開発事業を行う。

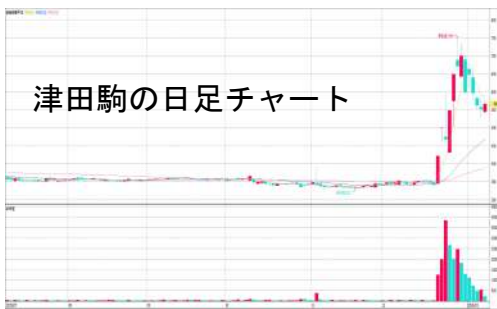
同社は23日の取引終了後、株主優待制度の新設を発表した。3月末と9月末に200株以上保有で株主の特設ウェブサイトに「西部ガスホールディングス・プレミアム優待倶楽部」で利用できるポイントを贈呈する。

津田駒4連騰でS高

熱可塑性CFRP対応ロボ開発

24日、津田駒工業（6217）が4連騰でストップ高。小型タイプの熱可塑性CFRP対応ロボットAFPを開発し販売を開始したと発表。好感された。高精度アームロボットに小型積層ヘッドを搭載、レーザによる新たなタッキング技術を用いて高速、高精度に溶着積層が可能で、曲面など複雑形状へ自動積層を実現するとしており、航

津田駒の日足チャート



ラキールは下方修正

25日、ラキール（4074）が急落。25年12月期の業績予想について、連結営業利益で9億1200万から4億5600万（前期比18・6%減）へ下方修正した。複数の大型案件が受注に至らず、コンサルは新規

公開価格32%上回る

フツパーの初値

フツパー（478A）が東証グロース市場に新規上場、公開価格1020円を31・8%上回る1344円で初値が生まれた。同社は製造業向けに外観検査自動化AI「メキキバ

公開価格7.1%上回る

PRONIIの初値

PRONII（479A）が東証グロース市場に新規上場、公開価格1750円を7・1%上回る1875円で初値をつけた。BtoB受発注プラットフォーム「PRONII アイミツ」の運営を行う。

公開価格40%上回る

ヒューマンメイドの初値

リブ・コンサルティング（480A）が東証グロース市場に新規上場、公開価格1000円を40%上回る1400円で初値をつけた。総合経営コンサルと企業経営に関する教育・研修プログラムの企画・運営を行う。

個人投資家向けIRセミナーin大阪



新田ゼロイチ
Connect and Create

(4977)

2026年2月14日（土）参加費無料

株式評論家 高野恭壽氏の株式講演会

参加申し込みは info@marketpress.jp から！

主催：株式市場新聞社 場所：大阪産業創造館

6階会議室（堺筋本町駅[出口1]徒歩3分）

13時開場、13時30分開演





「第二種金融商品取引業」と「投資運用業」の登録に向けたプロジェクトチームの体制を強化したことを発表した。来年の登録完了を目指し、会の拡大を目指し、

ファンディーノが急伸 ファンド組成運用へ登録準備

25日、FUND INNO（462）が急伸。24日の取引終了後、未上場企業への資金供給チャネルの多様化と投資家への投資機会

ており、完了後は速やかに私募ファンドの組成と運用を開始する予定。

クスリのアオキ成長戦略

週末26日、クスのアオキホールディングス（3549）がストップ高。2035年に向けた長期経営構想として「50周年ビジョン」を策定。成長ステージとして、26年5月期を初年度とする5カ年成長戦略「第4次中期経営計画」を発表した。生鮮食品強化による集客力の最大化と調剤サービスの拡充を融合、店舗の向上を図り、30年5月期に売上高8000億円（2

5年5月期5014億円）を目指す。同時に26年5月期末に40円の設立配当に48円（前年40周年記念配当を加えた48円）（前年同期7円）に引き上げると発表した。

フオースG利食い売り

フィードフオースグループ（7068）が急反落。26年5月期の第2四半期累計決算は、連結営業利益で前年同期比37・4%増の9億1600万円となったが利益確定売りに押

解散＝株高アノマリー

新年最初の週の東京株式市場は乱高下しました。大発会、2日目とロケットスタートを切り日経平均は終値ベースで史上最高値を更新。ところが3日目と4日目で上げ幅の2/3を削り、週末に反発。昨年末比1600円高で取引を終えました。

その後ロンドン時間に入ると、高市首相が1月23日召集予定の通常国会冒頭で衆院解散を検討していると伝わり先物価格が急騰。CMEシカゴの日経225先物は大証比1605円高の5万3685円で返ってきました。

1969年以降18回の解散において17回で解散から投票日まで上昇しています。高市政権の支持率は70%前後と歴代5位の支持を得ており、実際に解散となれば相当な株高となる可能性があります。因みに小泉郵政解散時（05年）は約8%、安部第2次政権時（12年）は10%超でした。

日々勇太郎



12月第5週の動意銘柄

ウェザーニューズ急伸
週明け29日、ウェザーニューズ（4825）が急伸。同社は26日の取引終了後、26年5月期の第2四半期累計（6ヶ月）

決算を発表、連結営業利益で前年同期比35・3%増の22億6800万円となった。アジアのエアライン市場で新規顧客獲得や国内市場での拡販が進んで

おり、法人向け事業ドメインにおいてAIを活用した運営効率化を推進したこと

も利益を押し上げた。同時に2月28日を基準日として1株を2株への株式分割を

された。同時に発行株の3・27%自己株式取得枠を設定したが反応は限定的。

農業総研はTOB

農業総合研究所（3541）ストッ プ高。SOMPホールディングスが傘下のSOMPO Lighthouse Group exを通じてTOBを実施すると発表、買い付け価格767円にサヤ寄せした。

ヘリオス訴訟提起

ヘリオス（4593）が急落。この日前場取引終了後、一般社団法人AND group（東京都港区）から訴訟が提起されたと発表された。これが嫌気された。同社と結んだ研究契約について、履行遅滞と不完全履行の状態にあるとし、債務不履行に基づく損害賠償を求める訴訟を提起された。請求金額は1億2000万円と訴訟費用など。

行い、期末に記念配当も実施する。現時点で記念配当の金額は未定だが、連結業績予想から試算すると6000円（分割後換算3000円）程度の見込み。

東電HD引続き注目

5万2000円に迫る急騰を見せましたが、米国で半導体系やAI関連が下落したことや日本

体的に日本株が売られました。しかし、それにかわって、内需系のゼネコンなどが堅調な展開になっています。

が生産停
止や縮小
懸念が強
まり、全

株も年初から半導体系が突出して買われたため、その後は高値警戒感が高まり、利益確定売りに押されまし

そのような中で一貫推奨中の東電HD(9501)ですが、大発会から大きく動き始めました。7日は700円割れと脱落して始まりましたが、8

8日時点での値下がり上位はソフトバンクG、太陽誘電、イビデン、村田製作

日には押し目買いが入りすぐさまプラスに転じて734円まで戻しました。まだまだ底

価値圏であり注目です。そして、購読会員サイトで注目の岩谷産業（8088）はもみ合いゾーンから離れる動きとなり上値を追い始めました。

新たな銘柄として住友化学

株式市場新聞の名物コーナーが復活！



高野恭壽の 株式情報

これでどや!!

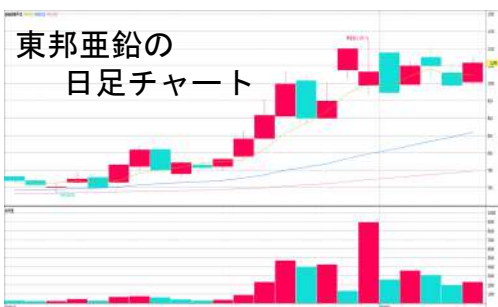
中国の輸出規制を強化するため、自動車などの製造業

後は値を保てず457円で
じりじりと水
準を上げてい
ますので、今
後も上値を窺
う動きが期待
できそうです。

高野恭壽(たかのやすひさ)氏 株式市場新聞大阪支社長、株式新聞社大阪本社代表を経て株式評論家へ。講演会のほかラジオ大阪「タカさんの新鮮・株情報」をはじめTV、ラジオに出演。「株式投資30カ条」など著書も。

公式ホームページ

<https://marketpress.jp/kabu-takano/>



29日、東邦亜鉛（5707）と中外鋳業（1491）がストップ高。金ととも銀のスポット価格が過去最高値を更新したことから鉛と銀の製錬大手の東邦鉛が引き続き人気を集め、貴金属リサイクルの中外鋳に短期資金流入が加速した。東邦鉛は21年に3670円まで買われた経緯あり、値動きの軽さからも目先の個人買いを集めている。来年1月中

東邦鉛、中外鋁S高

銀価格最高値で短期資金流入

旬から海洋研究開発機構などが南鳥島沖の海底掘削でレアア

ース泥の試験採取が開始されることからレアアースのリサイクル技術の研究開発を行うアサカ理研（5724）も改めて人気を集め一段高に買われた。

まれている。

オンコリス買い気再燃

販売承認を申請した
と発表したと伝わっ
たことで、買い手が
燃した。報道内容
は同社が15日に公
表していた。ウイル
ス製剤は「テロメ
ライシン」で、承
認申請は岡山大の
バイオベンチャー
の実施、早ければ
26年中の実用化
が見込

大納会30日、オンコリスパイオファーマ（4588）が大幅続伸し新値。岡山大学などががん細胞だけを破壊するよう遺伝子改変したウイルスを使った食道がんの治療薬を開発、厚生労働省に製造

養命酒非公開化報道

40）が7連騰。非公開化を検討しており、米系投資会社KKRが優先交渉権を得て来年1月にも公開買付けを実施する方向で調整中と伝わった。同社は「入札でKKRに優先交渉権を付与したが、公開買付けを決定し

養命酒非公開化報道

138)が急落。東証が信用取引の新規売りと買い付けにかかる委託保証金比率を50%以上(うち現金20%以上)とすしたことを嫌気。

TORICO信用規制

半導体関連大幅高

SOX指数4%高と急伸

大発会
5日、東
京エレク
トロン
(803
5)、ア
ドバンテ
スト(6
857)、
レーザー
テック
(692
0)など
主力半導

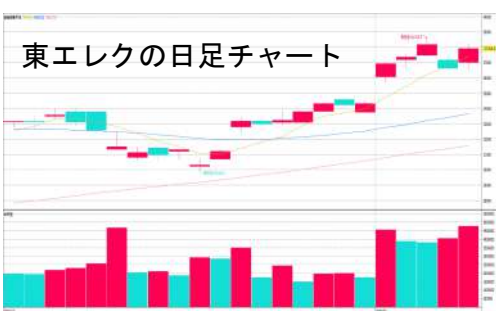
体関連銘柄に加え、
キオクシアホールデ
イングス(285A)
や日本マイクロニク
ス(6871)など
メモリ関連が大幅高。

米国市場でメモリー
大手のサンディスク
が16%近い急騰と
なったほか、マイク
ロンが10%超、イ
ンテルも6%超の上
昇となり、SOX指
数が4%高と急伸、
NASDAQや台湾T
SMCなども強い動

きで、海外関連株高
の流れが波及した。
養命酒TOB期待後退
養命酒製造(25
40)がストップ安。
株式非公開化に向け
た入札で米投資会社
のKKRに付与した
優先交渉権を失効さ

非鉄金属上昇目立つ

NY金先物価格大幅上昇



6日、住友金属鉱山
(5713)が大幅高
で上場来高値を更新
したほか、三菱マテリ
アル(5711)やD
OWAホールデイン
グス(5714)、三井
金属(5706)など
非鉄金属株の上昇が
目立った。ニューヨ
ーク商品取引所(COM
EX)で金先物価格が
大幅に上昇したこと
が支援になった。トラ
ンプ米政権によるベ
ネズエラのマドウロ
大統領高速による南

米の地政学リスクが
要因とされ、関連銘柄
も人気を集めた。
中部電審査不適切事案
中部電力(950
2)が急反落。浜岡原
子力発電所の地震動
評価における代表波
選定が、審査会合での
同社による説明内容
と異なる方法や意図
的な方法で実施され
ていた疑いがあるこ
とが確認されたと発
表した。報道では「捏
造(ねつぞう)」に近い

せたと発表したこと
でTOBへの期待が
後退した。筆頭株主
の湯沢が株式売却の
意向を有しないため。
防衛関連上昇目立つ
三菱重工業(701
1)やIHI(701
3)、川崎重工業(70

12)など防衛関連の
上昇が目立った。米国
によるベネズエラへ
の軍事攻撃による地
政学リスクの高まり
が材料視された。日本
への直接的な影響は
ないが、東アジア地域
での地政学リスクへ
の懸念も高まり、日本
も国防費の増額への
期待が改めて意識さ
れた。

ドローン2銘柄S高

7日、Ter
radron
(278A)
とLibe
rware(2
18A)のド
ローン関連が
ストップ高。
政府は経済安
全保障推進法
に基づく特定
重要物資に追
加指定した「ド
ローン」の国
産化支援に乗り出す
と伝わった。「国内で
の安定供給に向け、

研究開発や設備投資
に必要な費用の最大
50%を助成、20
30年時点で8万台
の生産体制を整備す
る」としている。
高島屋CB消却で還元
高島屋(8233)
が6連騰、2006
年4月以来の高値と
なった。2028年
満期ユーロ建てC
Bの全額買い入れ消
却を発表したことを
発表した。これによ
り、大規模な株主還

元を早期に実現でき
ると考えている。
久光製薬MBO正式発表
久光製薬(453
0)が連続ストップ
高。MBOをにより
非公開化する方針を
固めたと伝わったこ
とで、前日は売買停
止を経てストップ高
になったが、引け後
に中富社長の資産管
理会社タイヨー興産
が1株6082円で
TOBを実施すると
正式に発表した。

ネクステジ23%増益

ネクステージ
(3186)が大
幅に続伸した。
26年11月期
の業績予想を発
表、連結営業利
益で前期比22
・5%増の240億円
を見込んだことが好
感された。車両から
カー用品販売、車検、
メンテナンス整備、
修理、買取まで一貫
したサービスが提供
できる環境を整えた
店舗出店を行うこと
により収益性を高め
ていく。

企業観察 大和ハウス工業(1925)

中計1年前倒し超過達成

大和ハウス工業(1925)は26年3月期第2四半期決算発表と併せて通期予想を修正、売上高は5兆6000億円と期初計画を据え置いたが、営業利益を4700億円から5100億円に引き上げるなど利益を増額。現在推進中の5カ年計画目標を1年前倒しで超過達成する見通しになった。米国で大型土地売却取引があり、不動産売却スケジュールを見直したことが上振れの要因だが、第3四半期以降も各事業順調で、計画クリアの確度が高まっている。戸建住宅は断熱等級の新基準をクリアして販売促進へCMをスタ

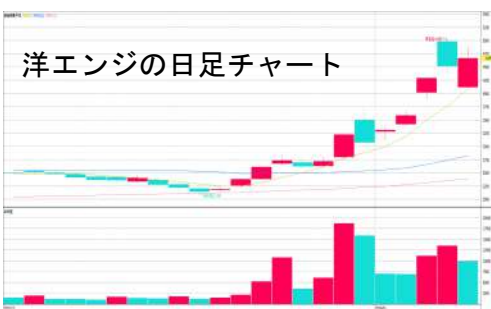
各事業順調で計画クリアへ確度高まる

ート、課題の企画型注文住宅の強化も進んでいる。賃貸住宅は安定収益が見込めるストックビジネスのウエイトが高まり、販売戸数減少を単価上昇でカバー。マンションは好立地提案により引合いが強く、大阪・千里丘のパワーマンションは即完売になった。物流施設や商業施設は安定収益源として引合い、開発が順調に進んでいる。米国では西海岸、東海岸中心に戸建て住宅が拡大、物流施設にも着手した。買収した住友電設との連携を含め、大友浩嗣社長新体制による次期中計の構想も固まりつつあるようだ。

洋エンジンS高新値追

中国輸出規制でレアアース

7日、東洋エンジン
ニアリング(6330)がストップ高
で買われ連日の最高
値更新。中国商務省
が軍民両用品目の日
本に対する輸出管理
を強化すると発表、
レアアースが対象に
なる可能性が高く、
第一稀元素化学工業
(4082)や三井
海洋開発(6269)
など関連銘柄に思惑



三井金属が4連騰

特殊銅箔の利益2倍へ

8日、三井金属(5706)が4連騰。AI需要Iで需要旺盛な通信インフラ向け材料の生産や販売を広げると伝わった。AI通信インフラに使う特殊銅箔について2030年度の利益を25年度比約2倍にする計画を明らかにした。高速・大容量で情報

をやりとりするデータセンターやサーバーなどで引き合いが強く、今後の増産や性能向上を利益倍増につなげるとしており、大幅な収益拡大へ期待が高まった。

住友林業は米戸建購入禁止

住友林業(1911)が続落。トランプ米大統領が大手機関投資家による戸建て住宅の購入を禁止する措置を講じると発表した。住宅価格高騰が問題視されるなか、価格引き下げ

につなげ有権者にアピールする狙い。NYSE市場でも住宅や不動産投資会社の株価が軒並み急落した。

稀元素連続ストップ高

第一稀元素化学工業(4082)が連

続ストップ高。中国の対日制裁でレアアース輸出規制への懸念が高まるなか、レアアースフリーセラミックス材料DURAZR-Sシリーズ「HSY-0774」への期待が高まった。

ファストリが最高値

26年8月期上方修正で増配

週末9日、ファストリテイリング(9983)が急反発、最高値を更新した。26年8月期の業績予想について、連結

ートテックインナーやパフテックなど冬物商品が伸びている。

イオン3Q市場予測下回る

イオン(8267)が急落。同社は8日の取引終了後、26年2月期の第3四半期累計(3~11月)決算を発表、連結営業利益で前年同期比23・1%増の1447億3700万円となったが、市場予想を下回る内容に悲観売りを浴びた。ナショナルブランド(NB)69品目の期間限定値下げを実施している。

固定概念覆す新たなチャレンジ

銘柄探究



この歴史的な不作で原料海苔の高騰という危機にも見舞われてきた。このような中で同社では価格改定や効率的な生産活動などに取り組み利益の確保に務めており、今年3月には生産効率の向上と品質管理体制の強化を図るべく福岡工場の新工場も稼働する。自社製品のPRを行うべく小学校などでイベントを行うなど消費者と直接触れ合う機会も増やしている。

今26年9月期は連結売上高180億円（前期比9・0%増）、営業利益で3億7100万円（前期6600万円の赤字）を

26年春新商品でV字回復目指す

大森屋（2917）が2月9日から発売する2026年春の新製品は人気シリーズの追加アイテムや素材の風味を重視した商品を充実させ、値ごろ感がありつつも品質が良い製品を投入して消費者の需要を喚起する。固定概念を覆す新たなチャレンジにより26年9月期はV字回復を目指す。

大森屋 (2917)



稲野達郎社長

見込み「V字回復を目指す」（稲野達郎社長）とし、26年春の新製品投入を通じてユーザー層の拡大とともに製品全般の底上げを図る方針だ。

同社は加工のり製品での唯一の上場企業として、高いブランド力を誇る。食品業界は原料高や光熱費、物流費などあらゆるコストが増加しているが、これらに加えて有明海で



和風だし香る海苔 たっふ・りスープ
「和風だし香る海苔 たっふ・りスープ」は有明海産ばら干し海苔使用

「青のり3・5g」、「おかずおにぎり味のり・おもちおにぎり焼海苔」、「国産焼きのり2切24枚」、「味付のり卓上10切40枚」の6アイテム。

「あおさわさびふりかけ」は既に発売している男梅、明太子、味付けのり、魚師めしの素の4



あおさわさひ・ふりかけ

「おかずおにぎり味のり・おもちおにぎり焼海苔」は3切タイプより値頃感があり、使用しやすい4切タイプを採用、巻きやすいおにぎりのシズル写真のパッケージデザインにすることで手軽に利用できることを消費者にアピールしている。

風仕立てのスープで、あおさ、ねぎが入った風味豊かな磯の香りと旨みを楽しむことができる。「青のり3・5g」は陸上栽培で香り高いすじ青のりを10%使用、風味・色艶・香りの良い青のりであることから様々なトッピングの最適という。

明産ばら干し海苔をたっふりとして使用し海苔の美味しさを引き立たせる和

品に続く「秘伝味付のりたっぷりシリーズ」の新商品で、たっぷりの味付海苔とおおさに鰹削り節、さば削り節、小えびなどの風味豊かな素材をブレンド。ピリッと辛いあおさ風味を効かせた美味しさに仕上げている。

身近で相談しやすい環境 高校生の「人生の総合案内所」

トップインタビュー

「慣習」が障壁となつてい
ることを再認識しました。
——慣習とは具体的に
どのようなものですか？
佐々木社長 学校幹旋
であることや「1人1社
制」のルールなどで基本
的にお見合い結婚のよう
な形式で就職先が決まっ
ていました。高校生が自
由に多くの企業の採用試
験を受けることができな
いことに疑問を感じて、
厚生労働省や文部科学省
などへ相談や働きかけを

ト」を立ち上げると同時に、社会
経験の少ない高校生が直接企業経
営者と会える「ジョブドラフトF
es（合同企業説明会）」を開催し、
現在ではVRを用いたバーチャル
な合同企業説明会の開催やAIを
活用し就職相談を行ったりするこ
とで、高校生にとってより身近で
相談しやすい環境を作っています。
——学校側や企業側へのアプロ
チでのご苦労されたようですね。
佐々木社長 「先生方の業務は多
忙であるため、就職支援は我々に
任せてほしい」という姿勢で、先
生を尊重しながら徐々にお手伝い

学校への「進学支援」、海外への「留
学支援」、さらには「障害を持つ生
徒の就労支援」まで、あらゆる進
路をサポート対象とします。最初
の就職先を離職した人に対する「再
就職支援」や、その後の「転職支
援」も行い、高校生が「困った時
に戻れる場所」としての地位を確
立し、例えば20代以降のライフ
ステージの変化に合わせて、「結婚
」や「住宅購入（不動産）」、「投資
」といった領域への事業展開も視
野に入れて、高校生にとつての「人
生のコンシェルジュ（総合案内所）
」的な存在なるのが目標です。

高卒採用支援軸に領域拡大

に向けては従来の「就
職（高卒採用）」だけ
でなく、大学や専門

社長 2014年に「世の中の人事
部になりたい」という思いから会
社を立ち上げました。私自身が高
卒であることから高卒採用を検討
しました
が、いわ
ゆる「戦
後から変
わらない慣習」

ジンジブ（142A）は202
4年3月22日に東証グロース市
場に新規上場し、高校生に特化し
た採用支援を軸に高卒社会人の教
育や研修サービスを展開している。
佐々木満秀社長に現況と今後の展
望を聞いた。

——会社
設立の経
緯を教え
てください。
佐々木



ジンジブ（142A）
佐々木満秀社長

——その後はどのように会社を軌
道に乗せられましたか？
佐々木社長 高校生がスマホで情
報を収集できるように「ナビサイ

用を巡る慣行の見直しに関する報
告書にて、民間企業も就職支援が
できることについての言及がなされ
たことで、先生側の受け止めが変
わりました。

続けまし
た。その
結果、2
020年
に文部科
学省と厚
生労働省
は高卒採

をする形で全国の学校との繋がりを
を広げました。高校生の就職先と
なる企業の開拓では、地方銀行な
どとビジネスマッチング契約を結
んでいます。銀行にとつては取引
先支援（人材確保）というニーズ
と合致したことが企業開拓の大き
な肝となっており、これら様々な
取り組みにより会社運営がよりや
く軌道に乗った実感を得ています。
——今後の戦略を教えてください。
佐々木社長 昨年11月にはチエ
ルの連結子会社であるチエルコミ
ュニケーションブリッジの進路情
報事業を買収することで基本合意
しました。これにより進学支援も
含めた高校生への深い支援が可能
になります。今後に

潮流

現実的エンジン動き始る

日本経済を「停滞から成長へ」

marKet / bAnk

「国民生活の負担軽減」と「日本経済の本格的な立て直し」を最優先課題として掲げ、短い期間ながら次々と具体的な政策を実行してきた。

高市総理は就任早々、物価高騰や景気停滞に対応するために大規模な補正予算・景気刺激策を成立させたうえで、「責任ある積極財政」という基本方針を明確に打ち出し、従来の緊縮財政路線からの決定的な政策転換を図った。この転換により、従来のプライマリーバランス（P B）の単年度黒字化目標を事実上撤廃し、複数年度でのバランス評価による柔軟な財政運営へと舵を切る方針が打ち出された。

これによって景気や投資を優先する財政運営が可能になる。積極財政の方向性のもと、政府は燃料費負担の軽減を目的としてガソリン税などの暫定税率を廃止する法案を国会で成立させ、2025年12月31日付けで廃止することを決定した。これは長年「暫定」とされながら半世紀以上継続してきた税率を見直すもので、国民生活のコスト削減につながる。

税制面でも、「働き方の壁」や所得増加に伴う負担の不均衡を是正するため、与党と国民

10月に高市首相が日本初の女性内閣総理大臣に就任して以降、高市政権は

主党との協議に基づいて、最低課税対象となる所得水準を従来の160万円から178万円まで引き上げることとで合意した。これにより、中低所得層を中心とする約80%の納税者の税負担が軽減される見込みで、消費

費と生活支援に寄与する。企業の側でも高市政権の経済政策に対する期待感が高く、特にガソリン税・軽油引取税の暫定税率廃止については企業の8割超が期待しているとの調査結果が出ており、日本経済全体への政策効果への期待値が高まっている。

さらに、高市政権は単なる支出拡大にとどまらず、日本の成長戦略や産業競争力の強化にも力を注いでおり、AI・半導体、防災・サイバーセキュリティなど将来の戦略分野への投資・支援を掲げるなど、構造的な成長を目指す政策も並行して進めている。これらは、企業が長期的な視点で投資を活性化させる環境づくりとして評価されている。高市政権の取り組みは日本経済を「停滞から成長へ」と向かわせる現実的なエンジンとして動き始めたと言える。

潮流銘柄は住友金属鉱山（5713）、SCREENホールディングス（7735）、インフォマート（2492）。

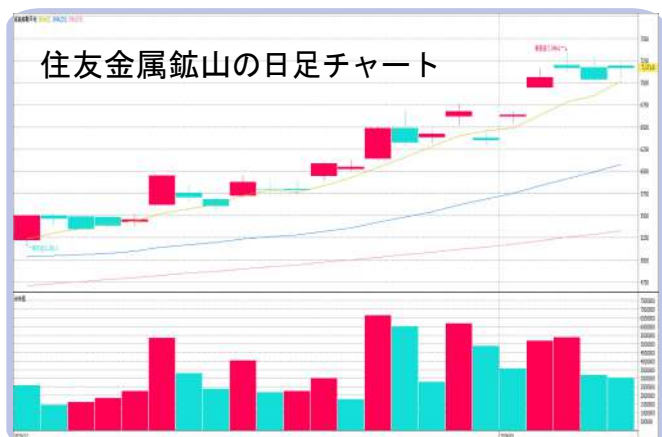
執行活動を行う。現在、個人投資家に投資情報サービ

にNHK番組「経済最前線」にて独自の投資支援システムが紹介された。直近では2024年3月の夕刊フジ主催の「株・1グランプリ」で優勝。週刊現代、週刊ポスト、夕刊フジ、ネットマネー、月刊カレントなど幅広く執筆活動を行う。現在、個人投資家に投資情報サー



岡山 憲史氏（株式会社マーケットバンク代表取締役）のプロフィール
1999年2月日本初の資産運用コンテスト「第1回S1グランプリ」にて1万人超の参加者の中から優勝。2002年

高市政権発足からの実績





敏腕先物ディーラー

ハチロクの裏話

ハチロクのプロフィール
証券アナリストから証券会社の法人部長を経て、225先物オプションディーラーに転身。アナリスト時代に培ったテクニカルやファンダメンタルズなどの分析力を駆使、リーマンショックなどの暴落時も乗り越えて西日本における225先物オプションディーラーとしてはトップクラスの運用実績を誇る。

の法人部長を経て、225先物オプションディーラーに転身。アナリスト時代に培ったテクニカルやファンダメンタルズなどの分析力を駆使、リーマンショックなどの暴落時も乗り越えて西日本における225先物オプションディーラーとしてはトップクラスの運用実績を誇る。



1月衆院解散で更なる上値??

TOPIXの日足チャート



を願っている。選挙なので結果はわからないが、今年の日本は昨年より更に変わる可能性がある。チャートでは乱高下の多い年になると思われる。特

少ないので、チャートを見る上ではTOPIXのチャートも見ながら分析するのが重要だと思われる。昨年4月から続く上昇相場であるがTOPIXの週足一目均衡表の転換線（3万383ポイント）を割れてきた時は相場の転機と思われ、今年もこのコーナーをよろしくお願いいたします。（ハチロク）

今年の最初の週は年末比1600円高と大幅上昇のスタートとなった。「AIバブル」を指摘する著名投資家が増えてきているが、世界的な株高は止まらない。年初より米国によるベネゼエラ攻撃や中国によるレアアースの輸出制限など株価にはマイナス材料とも思われる事案が発生

言であれば今年は株価上昇を期待できるスタートだが、相場の格言では「辰巳天井、午尻下がり」である。また、トランプ大統領の「米国ファースト」ゆえの行動がエスカレートしてきており、国際社会の緊張感が更に高まってきているも懸念材料である。今年も米国中間選挙の年でもあるので、昨年の「関税」発動に続き更に「米国ファースト」を意識した事案が発生しそうである。今年も米国に振り回される年と

高市首相の人気は高いが自民党内の地盤が弱いのがネットとされていた。総選挙で自民党に燃る「反高市」勢力を一掃しようとの狙いが見てとれる。この大幅上昇を勘案すると市場は「高市長期政権」を願っている。

TOPIXの動きを重視

「1年」の計は元旦にあり」との格。日本株に於いては好調な企業業績に加え、自社株買いや配当増により魅力的な投資対象となってきた。また、女性初の高市首相になって「はつきりもの」が言える日本に変わってきていることも「魅力的な日本」の一因であろう。執筆時に「1月中旬に解散総選挙」と読売新聞のニュースが飛び込んできた。これを受け夜間取引では225先物が入り、5万3860円まで高値が入り、5万3590円と昨年11月の高値を大幅更新して引

市場は「高市長期政権」を願う

日経225先物日足チャート



marketpress